

事務事業名 中心市街地活性化推進事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1861

施策：	04	地域に活力をもたらす産業・雇用の創出	財務コード	01060102-18-00
基本事業：	04	創業者への支援	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	新規創業者数		担当課	商工観光課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~	新規・継続	継続	会計区分	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民、近隣市民、専門学校等の学生		平成28年度に地方創生加速化交付金を活用して創業意欲を喚起するセミナーやワークショップを実施した。本事業は、より創業に意欲的な人材に焦点を当て、段階的な取り組みを行うことで創業増加の実現を目指す。また、現在取り組んでいる創業支援セミナー「ちくしの創業塾」や「空き店舗対策補助事業」に繋げることで、対象者を継続してフォローしていく。			
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【平成31年度事業及び予算額】			
中心市街地の空き店舗における新規創業		創業意欲喚起セミナー事業 22万8千円 創業チャレンジショップ事業 391万円 空き店舗調査・発掘事業 135千円 【関連既存事業】 空き店舗利用促進事業補助金 中小企業融資制度及び保証料補助 創業セミナーちくしの創業塾（商工会主体事業）			

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
新規創業者数		64	78	64	64				62

5. コスト									
事業費	計	千円	0	625	4,273	4,273			
	国	千円	0	312	2,136	2,136			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	0	313	2,137	2,137			
正職員人工数		人工	0	0.7	0.7				
正職員人件費		千円	0	5,662	5,646				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	0	6,287	9,919	4,273			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	新規創業者数（税務課データ）は、平成28年度77件、平成29年度64件、平成30年度78件と横ばい状態である。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	< 状況 > < 原因 > < 課題 >					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄							
筑紫野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の柱となる政策の一つとして、まちに活力をもたらす産業の振興と雇用の創出を目標に掲げており、創業者への支援に積極的に取り組むことで、新規創業件数の増加を目指している。									